

秋田労働局発表  
平成24年9月28日

【照会先】

秋田労働局雇用均等室  
室長 佐藤 央子  
室長補佐 金丸 美津子  
(電話) 018(862)6684

報道関係者 各位

「均等・両立推進企業表彰 一国立大学法人 秋田大学 秋田労働局長優良賞に決定一」  
～ 女性教員比率20%を目標! ～

厚生労働省では、平成11年度から女性の能力を發揮させるための積極的な取組（ポジティブ・アクション）等で、他の模範となるような企業を表彰し、これを広く国民に周知することにより、男女ともそれぞれの職業生活の全期間を通じて持てる能力を遺憾なく發揮できる職場環境の整備を進めるため、「均等・両立推進企業表彰」を行っています。

秋田労働局（局長 坂本忠行）は、平成24年度の均等推進企業部門における秋田労働局長優良賞を「国立大学法人 秋田大学（学長 吉村昇）」に決定しました。

均等推進企業部門 優良賞

〈国立大学法人 秋田大学〉

所在地 秋田市手形学園町1-1

労働者数 2,282名（男性1,061人 女性1,221人）H24.1.1現在



ポジティブ・アクション普及促進の  
ためのシンボルマーク「きらら」

◇ ポジティブ・アクション取組経過

平成17年12月に男女共同参画推進委員会による「男女共同参画推進に係る提言」を發表し、その中で、女子学生に進路の可能性を示す意義があるとして、女性教員の増加を目指し、平成21年5月（平成21年度文部科学省科学技術振興調整費「女性研究者支援モデル育成」事業）「大学間連携と女性研究者支援 in 秋田」における事業計画中に、5年後に女性教員比率20%を目標の正式な数値として掲げた。

◇ ポジティブ・アクション取組内容及び成果

・女性の採用拡大、職域拡大

本数値目標の達成のための事業として、次の計画を作成のうえ実施。

- ①育児や介護などについての相談・情報提供を行う、支援相談窓口（コンシェルジュ・デスク）の充実
- ②地域の女性研究者支援のための調査・企画と代替要員制度の構築
- ③次世代女性研究者育成支援の充実（ロールモデルの紹介等）
- ④講演会・シンポジウム・FD等の企画・実施
- ⑤秋田県内の大学・行政との連携体制の整備・構築

平成21年から平成23年にかけて女性教員が10人増加し、女性教員比率は、16.1%から17.2%に徐々にではあるが上昇したところである。

◇ 表彰式

日時 平成24年10月26日（金）午後2時

場所 秋田労働局 秋田労働局長室

（秋田市山王7-1-3 秋田合同庁舎4階）

